

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成26年12月24日
タイトル	東村町かかし祭り取材しました！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成26年12月7日（日）福山市東村町で第69回東村町かかし祭りが開催されました。

ここ東村町では、福山市立東村小学校と福山市立東村保育所の学校給食で使われる水稻の農業体験や松永幼稚園による農業体験が行われており、水土里ネット福山は、その農業体験をレポートしております。今回の「かかし祭り」には、水土里レポートを展示することで参加しました。



会場となった福山市立東村小学校へ向かっていると、田んぼの中から沢山のかかしが出迎えてくれました。東村小学校の入口には、福山市の特産物の下駄が展示してありました。

まずは、体育館の中へ入りました。体育館には、沢山の展示物が展示してあり、東村小学校、東村保育所をはじめ、学校給食食材納入グループ「若草会」や生花、工芸、絵画、写真、盆栽などの出展もありました。どれもみな力作で、作品の一部は即売され、毎年楽しみにしている人がおられ、完売していました。



どれも力作です！



若草会の展示は野菜がいっぱい！



一番目立つところに展示させていただき、来場者の方が立ち止まってレポートを見ていただきました。

土地改良区の役割や21世紀土地改良区創造運動についても記載しています。

運動場では、高さ7mのかかし^{ひがしだい}「東大ちゃん」や趣向を凝らしたかかしが沢山飾られ、出店では地域で採れた野菜などが売られ、賑わっていました。



東村町かかし祭りでは、いろんなイベントがあり、東村小学校と東村保育所の児童が、それぞれ踊りを披露しました。みんな元気一杯に踊っていました。



東村小学校の子ども達は、よさこいソーラン節を元気一杯踊りました。
保育所の子ども達は妖怪ウォッチの曲にあわせて踊りました。
観客との距離が近くて、みんな一緒になって盛り上がっていました。

かかしセレモニーでは、かかしのパレードや仮装かかしの入場がありました。

各地域の代表が、趣向を凝らしたかかしで登場しました。今年の流行に敏感で、妖怪ウォッチやアンパンマン、軍師官兵衛やカープ女子、詐欺にあったら「ダメよ～ダメダメ」のかかしも登場しました。

仮装かかしの入場の後、かかしを代表して宗政自治会のかかしが「今年は雨が多ゆうて、大変じゃったが米が平年並みにできて良かったのお。来年は、米の品種が“恋の予感”に変わるそうじゃけど、変わっても雀を追い払うでえ」と誓いました。その後は、町民もかかしと一緒に東村かかし音頭や松永ちょっと節などを踊りました。

東村町かかし祭りは、戦後の混乱期に地域を活気づけるため、終戦直後の昭和21年から開催されているそうです。来年の70回目に向け、高橋孝司実行委員長や町内のみなさんも今から盛り上がっています。



餅車と交通少年団のパレードです！



福山の特産、備後畳表です！



音楽にあわせて踊り出すかかし達です！



選手宣誓？するかかし代表です！

最後は、毎年恒例のかかし着付け競技で、どのチームも今年の世相を反映したかかしがお目見えしました。観客のすぐ近くで着付けをし、ドンドン変身していくところを間近で見て、子ども達は大喜びでした。



踊るかかしに夢中の子ども達です！



子ども達にも人気のお二人です！

全体を通じて感じたことは、競技などのイベントへ出演する側と観客が非常に近く、みんなが和気あいあいとしていて、地元の方のみならず町外からも大勢参加されアットホームな祭りだったことです。

水土里ネット福山は、今後もこのような取り組みに参加してまいります。